

やまがた

元氣

農の風

NO.13

○米沢市農業委員

すずき てるこ
鈴木 晃子 さん女性農業委員として活動しています。
～ 地域の農業を明るくしたい ～

米沢市



農業委員となったきっかけをお聞かせください。

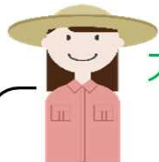
私は、非農家出身で農業のことは分かりませんでした。農家に嫁ぎ十数年前から少しずつ自家の農作業や、夫の勤務先である農事組合法人が経営していた農家レストランを手伝うようになりました。

2年程経過したころ、米沢市の農業委員会主催のイベントがこの農家レストランで開催され、農業委員の存在を知りました。

それから半年後、当時活躍されていた女性農業委員の方などから、「農業のことは分からなくていい、フレッシュな感性で活動してほしい。」と熱心にお誘いをいただき、また、夫からも「勉強になるから。」と背中を押され、引き受けることにしました。



鈴木 晃子さんご夫妻
(写真は全て鈴木さん提供です。)



大変だったこと、やりがいをお聞かせください。

農業委員の役割、農地法など何も分からない状態でのスタートでした。先輩方に教えていただきながら、農地パトロールや研修会等に積極的に参加することで、農地や農政について少しずつ知識を積み上げることができました。

現在では、新規就農者からの相談に応じたり、農地を守る意義や食の大切さを地域の方々に発信出来るようになり、やりがいを感じています。



農地の現地調査の様子



若手農業者との意見交換会の様子



今後の目標や夢をお聞かせください。

農業分野は高齢化が進み、担い手不足はとても深刻な問題です。このような時こそ女性が活躍することが大切です。

今後は、農業の大切さについての発信を続けるほか、地域の農業者をつなぐ架け橋となる活動を行っていきたいと思います。

地域の方々に農業の醍醐味、農家の価値の大きさを知っていただき、次世代に輝くバトンを託すことが私の目標です。



食育講座の様子